

## New Simple Step 公衆衛生 正誤表

本書の記載内容に誤りがございました。

訂正させていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

株式会社 総合医学社

### 第1版第1刷

該当箇所	誤	正
70 頁 上から 17 行目	世界の第 11 位	世界の第 10 位
73 頁 上から 13 行目	出生率は減少する一方	出生数は減少する一方
84 頁 死亡順位総数のイラスト	3 位 肺炎	3 位 老衰
94 頁 上から 2 行目	推計患者数	総患者数
95 頁 上から 11 行目	僅差で”	僅差で
106 頁 下から 9 行目	患者数が最も多いのは潰瘍性大腸炎で、パーキンソン病がこれに次いでいます。	患者数(受給者証所持者数)が最も多いのはパーキンソン病で、潰瘍性大腸炎がこれに次いでいます。
182 頁 上から 11 行目	間接産科死亡	間接産科的死亡
221 頁 下から 3 行目	一般的介護予防事業	一般介護予防事業
223 頁 表 12	66~74 歳	65~74 歳
251 頁 上から 4 行目	わが国の感染症による死亡数の中では最多(2,204人)です。	わが国の感染症による死亡数の中では、インフルエンザなどとならんで、最多のグループに属します。
278 頁 上から 5 行目	男女とも 1 歳以降の全年齢	男女とも 1 歳以降 49 歳まで
327 頁 上から 11 行目	C <sub>6</sub> H <sub>6</sub> C <sub>2</sub> H <sub>3</sub>	C <sub>6</sub> H <sub>5</sub> C <sub>2</sub> H <sub>3</sub>
337 頁 上から 17 行目	ゆっくり減圧	ゆっくり減圧

## New Simple Step 公衆衛生 追補

本書の第1版第1刷の刊行後に法改正等で変更があった部分を補足いたします。

該当箇所	第1版第1刷の掲載内容	新しい情報(追加の説明)
48 頁 下から 5 行目	なお、新しいデバイスの場合には、二重盲検試験は困難です。	なお、新しいデバイスの場合には、二重盲検試験は困難です(例えば、PCIを行う際に、ステントを留置するのが一般的ですが、10年くらい前に薬剤含有ステントが開発されました。従来のステントとは形状が異なるので、術者は自身が用いるのがどちらかわかってしまいます。また、消化管のステントも何度も形状が変更になっていますが、それも旧タイプか新タイプかは一目瞭然です。したがって、二重盲検試験は困難です)。
259 頁 上から 17 行目	なお、2020年2月に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が指定され、2類感染症と同等の措置がとられます(指定後1年以内に2類感染症となる予定です)。	なお、2020年2月に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が指定されましたが、法改正により、2021年2月からはCOVID-19は新型インフルエンザ等感染症の扱いとなっています。
303 頁 上から 11 行目	そして現在は、2016年度から2020年度までの5年間を期間とする第3次食育推進基本計画が実施されています。このこの第3次食育推進基本計画では、①若い世代を中心とした食育の推進、②多様な暮らしに対応した食育の推進、③健康寿命の延伸につながる食育の推進、④食の循環や環境を意識した食育の推進、⑤食文化の継承に向けた食育の推進、の5つの重点課題を柱としています。	そして現在は、2021年度から2025年度までの5年間を期間とする第4次食育推進基本計画が実施されています。この第4次食育推進基本計画では、①生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進、②持続可能な食を支える食育の推進、③「新たな日常」やデジタル化に対応した食育の推進、の3つの重点事項を柱としています。